

# 開催案内

## 感染症対策啓発セミナー2012

### —身近に迫る感染症と予防対策—

日時：平成24年2月8日(水) 13:00—16:00

会場：学士会館 202号室 (東京・神田)

#### 開催趣旨

1980年に世界保健機関(WHO)は、天然痘の世界根絶を宣言し、人類が感染症との闘いに勝利したような印象を与えたが、その直後の1980年代初頭以後、エイズなどの新しい病原体による感染症の出現により、「人類は未だ感染症の脅威にさらされている。病原微生物の新たな挑戦に緊急に対処しなくてはならない。」との警告を世界に発信した。

近年では、その警告を証明するが如く、SARS(サーズ)や新型インフルエンザ、地球温暖化に因る熱帯感染症の北上化などによる新しい感染症の世界的流行が懸念されている。新しい病原体による感染症が発生すると、これまでにない重大な被害が予測されることから、国際的レベルでその対策を事前に構築しておかなくてはならない。

上述の感染症の実態を踏まえ、当研究会では「感染症対策啓発セミナー」をシリーズで開催し、一般社会への感染症の一助となることを目指している。

今回のフォーラムは、新型インフルエンザ感染症の動向と対策、多発しているノロウイルス感染症の実態と対策、介護施設の感染症対策をテーマに講演を企画した。

なお、本フォーラムは5回目のシリーズで、運営資金は、企業の社会還元基金によるものである。多くの企業・団体・一般社会人・学生の方々の参加を期待したい。

平成24年2月8日  
特定非営利活動法人  
バイオメディカルサイエンス研究会  
理事長 小松俊彦

\*バイオメディカルサイエンス研究会(通称:バムサ)の概要については別紙をご参照下さい。

# 感染症対策啓発セミナー 2012

## 感染症をどう防ぐか

### — 身近に迫る感染症と予防対策 —

企業・団体・マスコミに向けて

- ◆開催日時 : 平成 24 年 2 月 8 日 (水) 13:00-16:00
- ◆会場 : 学士会館 202 号室 (東京・神田)  
東京都千代田区神田錦町 3-28  
TEL.03-3292-5936(会館フロント)
- ◆定員 : 100 名
- ◆参加費 : 無料
- ◆主催 : 特定非営利活動法人バイオメディカルサイエンス研究会  
(Biomedical Science Association : 通称 BMSA : バムサ)
- ◆後援 : 株式会社 明治  
株式会社 予防医学推進センター  
イカリ消毒株式会社

## プログラム

司会進行: 増田 剛太(バムサ常任理事)

時間	内容	講師
13:00 - 13:10(10分)	開会挨拶	小松 俊彦 (バムサ理事長)
13:15 - 14:00(45分)	講座 1 ノロウイルスによる 食中毒とその感染対策について	松野 重夫 先生 国立感染症研究所 感染症情報センター 研究官
14:10 - 14:55(45分)	講座 2 感染症対策: 「医療機関 VS 介護施設」	腰原 公人 先生 医療法人社団 一恵会 介護老人保健施設 は一とびあ 医師、施設長
15:05 - 15:50(45分)	講座 3 インフルエンザの動向と 感染拡大防止の現状対策	田代 真人 先生 国立感染症研究所 インフルエンザウイルス研究センター センター長
15:55 - 16:00(5分)	閉会の辞	木ノ本 雅通 (バムサ副理事長)

■プログラムは都合により変更される場合があります。あらかじめご承知おきくださるようお願い申し上げます。

■バイオメディカルサイエンス研究会の概要については別紙をご参照ください。